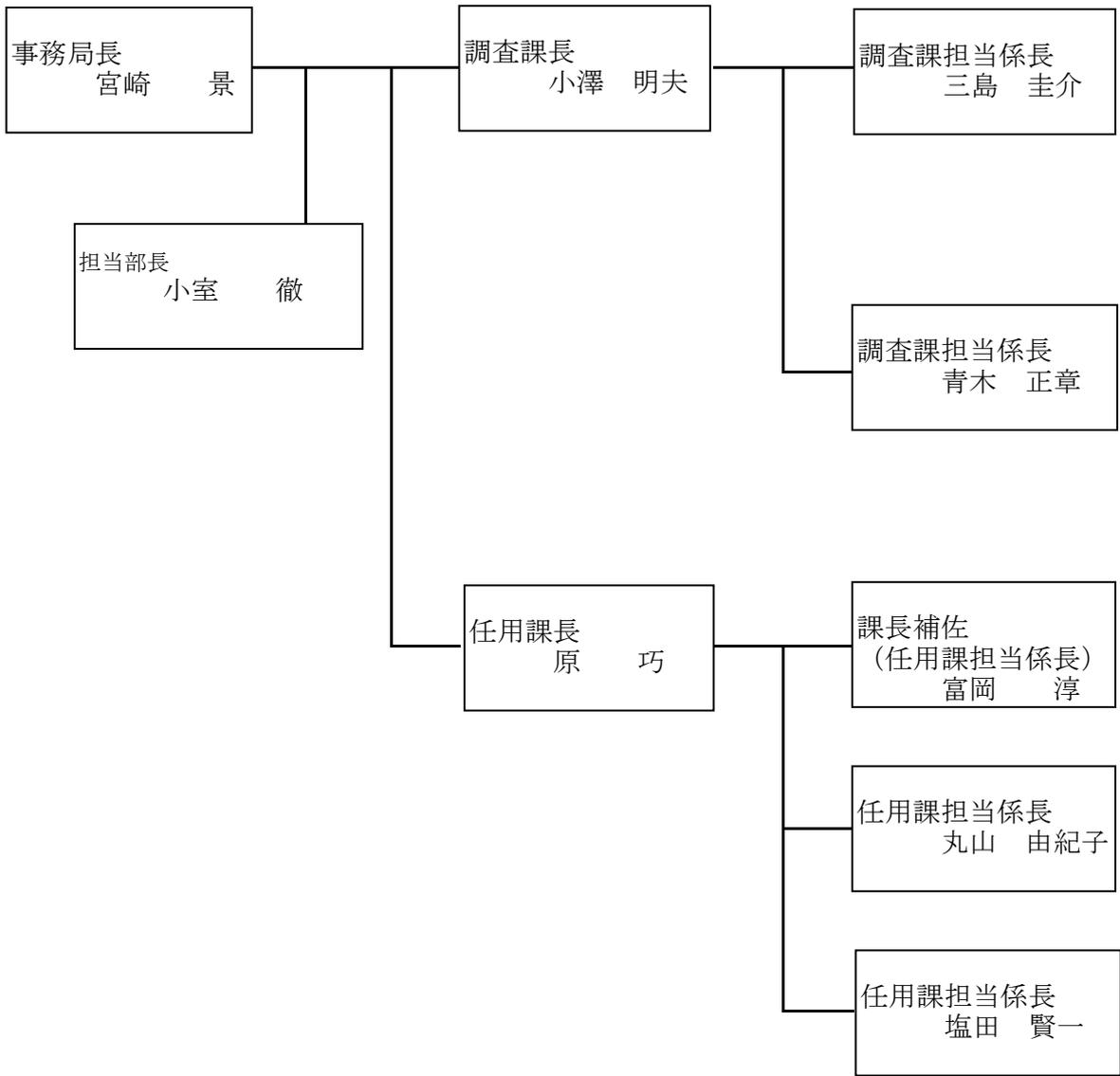


機 構 及 び 事 務 分 掌

平成 21 年 6 月
人事委員会事務局

人事委員会事務局機構図



事務分掌

調査課

- 1 人事委員会の委員及び委員会の議事に関すること。
- 2 人事行政制度に関する総合的な調査研究及び企画立案並びに勧告及び意見の申出等に関すること。
- 3 地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。）第4条第1項に規定する職員（以下「職員」という。）の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する制度の調査研究並びに勧告及び報告等に関すること。
- 4 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分についての不服申立てに関すること。
- 5 職員の苦情の処理に関すること。
- 6 法第52条第1項に規定する職員団体の登録等に関すること。
- 7 労働基準監督機関の職権行使に関すること。
- 8 事務局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 9 他の課の主管に属さないこと。

任用課

- 1 職員の任用制度に関する調査研究及び企画立案に関すること。
- 2 職員の採用試験の立案及び実施に関すること。
- 3 職員の昇任試験及び転職試験の立案及び実施に関すること。
- 4 職員の採用及び昇任の選考に関すること。
- 5 その他職員の任用に関すること。

平成 21 年度

予 算 説 明 書

人事委員会事務局

平成 21 年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明
2款 総務費	千円 260,128	千円 264,474	千円 △ 4,346	人事委員会及び人事委員会事務局の職務執行に要する経費
5項 人事委員会費	260,128	264,474	△ 4,346	千円 委員報酬（委員3人） 13,380
1目 人事委員会費	260,128	264,474	△ 4,346	人件費（職員21人） 174,515 運営費 72,233
歳 出 合 計	260,128	264,474	△ 4,346	

平成21年度

運営方針

～公務能率の向上による市政に対する
市民満足度の向上を目指して～

平成21年5月

人事委員会事務局



横浜開港150周年記念テーマイベント



基本目標の背景

- 1 中立的な人事行政の専門機関として、人事委員会勧告における給料表の具体的提示など、その責務を果たすことが求められている。
- 2 本市の未来を支える人材の確保とともに、多くの職員が責任ある立場から仕事をしたいと考える活気ある市役所の組織風土醸成が求められている。



基本目標

市政に対する市民満足度の向上を図るため、人事委員会
の本来機能を発揮し、公務能率の向上を図る。



平成21年度の重点推進施策

- ① 給与勧告での給料表の提示等具体的事項の提言
- ② 本市の未来を支える優秀な人材の確保
- ③ キャリアアップを通じた組織活力の向上

【平成21年度重点推進施策実現に向けた具体的取組】

1 給与勧告での給料表の提示等具体的事項の提言

- ① 民間給与実態調査の結果から算出した公民較差に基づいた給料表等を、平成21年勧告において具体的に提示します。
- ② 平成19年から実施している新たな人事給与制度の定着のための取組や、係長昇任制度の方向性などの本市の人事行政上の課題について、関係者からのヒアリングや情報収集を行い、分析・検討した上で具体的に提言します。

2 本市の未来を支える優秀な人材の確保

優秀で高い志を持ちチャレンジ精神にあふれる人材の確保のために、

- ① 採用試験を公正かつ効率的に実施します。また、試験の実施に当たっては、面接のスキルアップなど、採用手法の改善を図ります。
- ② 社会人採用試験については、より職場のニーズに応える人材を確保できるよう、民間企業等での経験と本市での職務のマッチング状況等採用者の勤務状況の検証を通じて、試験のあり方を整理します。
- ③ インターネットを活用した情報発信や、各種就職説明会への参加等により、効果的・効率的な広報活動を実施します。

3 キャリアアップを通じた組織活力の向上

- ① 係長昇任試験と併せて、今年度拡大実施する試験によらない登用（選考昇任）を公正かつ円滑に実施し、優秀な人材を係長に登用します。
- ② 係長昇任試験受験率アップなど、組織活力の向上に向けた課題や対応策を検討するため、市の内部・外部を問わず多方面からの議論を行い、今後の方向性を提示します。



みんなで取り組む

150万本植樹行動

暮らしに緑を 街に緑を!

©City of Yokohama

環境モデル都市・横浜

G30からCO-DO30へ

市民の力が地球を救う